

✎ 研究所だより ✎

「9年後の2033年には、日本の1世帯あたりの人数は平均1.99人となり、初めて2人を下回る」。

そんな報道があり、驚きました。一人暮らしすなわち単身世帯の増加が進むからだそうです。

今日の日本では、都市・地方を問わず、日常生活は最小集団の家族（核家族）で自己完結することが多くなり、特に大都会のマンションなどでは、かつての「醤油を貸して」といった濃厚な近所づきあいは殆どなくなりました。勿論、近所づきあいの煩わしさから、それが希薄化したという側面もあり、一概にそれをダメとは言えません。でも、それも家に帰ると家族が待っているはずです。誰もが一人暮らしをすることの方が普通になって、そのときに世帯の外とのつきあひもなければ、それで全く不便なく生活を送ることができるのでしょうか。日本では、高齢単身世帯数の方が若年単身世帯数（39歳以下）を上回っているようで、その意味でも問題は切実です。

人間が一人では生きられない以上、世帯内が一人になるのなら、世帯の外の人たちともしっかりつながること、すなわち共助の必要性は、それによっても高まります。そして、世帯の外の人たちとの最も基本的なつながりは、地域のコミュニティであるということになります。地域のコミュニティをいかに発展させていくかということは、これからの時代、特に重要なことなのです。

当研究所では、昨年度より「北海道における地域コミュニティに関する研究会」を立ち上げて、町内会を中心に、地域コミュニティのあり方の研究を続けています。まさに、時代に最も必要な研究分野の一つと言えましょう。

当研究所は、今後とも、時代の要請に応えた北海道の地域の研究を続けてまいります。（目黒）

国営滝野すずらん丘陵公園

6月8日（土）・9日（日）

チューリップ掘り取り体験

公園で花を咲かせていた、チューリップの球根の掘り取り体験を行います。掘り取っていただいた球根はお持ち帰りいただけます。

- 参加費 無料（駐車料金は別途）
- 場 所 カントリーガーデン中央口花畑
- 時 間 9:40～14:00（1回15分入れ替え制）
- 定 員 2,000名/日（当日現地先着受付）
- ※持ち物 軍手、汚れてもよい格好、長靴

6月2日（日）・22日（土）

春の森おさんぽガイド

公園ボランティア「滝野の森クラブ」の案内で、滝野の森ゾーン西エリア“自然博物館”を案内します。

- 参加費 無料（入園料・駐車料金は別途）
- 場 所 森の情報館
- 時 間 10:30～12:00、13:00～14:30
- 定 員 4組（1組5名まで）/回（予約受付）
- ※申し込み：HPもしくは滝野管理センター（011-594-2222）、空きがあれば当日も参加受付あり。

～10月14日（月・祝）

花の見どころガーデンツアー

季節によって移り変わるカントリーガーデンの見どころを、知識豊富なフラワーガイドボランティアが案内いたします。

- 参加費 無料（入園料・駐車料金は別途）
- 場 所 東口休憩所ボランティア棟「花の情報館」
- 時 間 受付開始10:00～、13:00～（所要時間40～60分）
- 定 員 当日のガイドの人数により変動します（団体の受付不可）。

※詳細は当公園ホームページ（URL：<http://www.takinopark.com/>）をご覧ください。滝野公園案内所（011-592-3333）までお問い合わせください。



●「開発こうほう」へご意見・ご感想をお寄せください。

（一財）北海道開発協会広報研修出版部

〒001-0011

札幌市北区北11条西2丁目セントラル札幌北ビル

電話 011(709)5212

e-mail:pr@hkk.or.jp

●「開発こうほう」は、北海道開発協会のホームページでもご覧いただけます。

●（一財）北海道開発協会では、賛助会員を募集しています。

詳しくは、ホームページをご覧ください。

開発こうほう 第730号 令和6年5月31日発行

発行 （一財）北海道開発協会

印刷 （株）須田製版 不許複製

<https://www.hkk.or.jp/>